

## 6. 主な報道発表 (2023年7月4日以降)



◀こちらから当社ホームページをご覧ください

詳細な内容は当社ホームページ <https://www.japc.co.jp> をご覧ください。

—	主な報道発表はありません。
---	---------------

## げんでんふれあいギャラリー展示



◀こちらからげんでんふれあいギャラリーのホームページをご覧ください

### ◆洋会二人展「人と美のふれあい」“あの人をもう一度見つめ直してみる。” 2023年8月8日(火)～8月13日(日)

やすはら たかゆき ひがした のりまさ ひがしうらこうよう  
安原 隆幸 様と東田 憲正 様による絵画展です。神戸在住の画家 東 浦 好 洋 様のもと切磋琢磨されたお2人の、繊細に描き込まれた人物画作品を25点展示予定です。



### ◆Vis ta Vie 展 なんとなくいい感じの写真撮りました 2023年8月15日(火)～8月20日(日)

やまうち かずよ あかお まき こ  
Vis ta Vie (山内 一世 様, 赤尾 麻紀子 様) による, 写真展です。  
日常の中の「あっかわいい」「あっステキ」をお2人の感性で切り取った作品, 20点を展示予定です。



### ◆hari hari works & いろいろCreators ハンドメイド作品展 2023年8月22日(火)～8月27日(日) (最終日は16:00まで)

ほりい ゆい  
hari hari works & いろいろCreators (代表:堀居 唯 様) の皆さまによる, ハンドメイドクラフトの作品展です。  
洋裁やフラワーアレンジ, 編み物, 己書のほか様々なジャンルの作品が100点展示予定です。



### ◆第20回「五人の会」写真展 2023年8月29日(火)～9月3日(日) (最終日は16:30まで)

よしだ としお  
当ギャラリーでは20回目の展示となります, 五人の会 (代表:吉田 俊雄 様) の5名の皆さまによる写真展です。  
若狭地方を中心に, 風景・伝統行事などを撮影された作品, 40点を展示予定です。



お問合せ

げんでんふれあいギャラリー 敦賀市本町2丁目9-16  
フリーダイヤル 0120-749-201 FAX 0770-25-5603  
開館時間 10:00～17:00 休館日 12月29日～1月3日  
<https://www.japc.co.jp/tsuruga/fureai/event/fureai.html>

## イベントブース出展のお知らせ

2023年8月イベント出展情報 お誘いあわせの上、是非お越しください。

日時/イベント名	会場	内容
8月19日(土)12:00～18:00 「O・TA・I・KO 響 2023」	越前町オタイコ・ヒルズ (丹生郡越前町下河原 37-19-1)	・写真キーホルダー (数量限定のため無くなり次第終了)
8月26日(土)10:00～15:00 「エネ研てんこもり 2023」	若狭湾エネルギー研究センター (敦賀市長谷 64-52-1)	・わっか飛行機を飛ばそう! ・クリアランスベンチ展示 ・放射線測定体験



本資料のお問合せ先: 日本原子力発電株式会社 (略称: げんでん) 敦賀事業本部 立地・地域共生部  
TEL:0770-25-5713 住所: 敦賀市本町2丁目9-16



## 1. 敦賀発電所の状況 (2023年8月1日現在)

プラント (炉型)	状況
<b>1号機 (沸騰水型)</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2017年5月15日～ 廃止措置工実施中 (廃止措置期間: 24年)</li> <li>○2015年4月 営業運転終了</li> <li>○第5回定期事業者検査中 (2022年11月7日～2023年8月上旬)</li> </ul> <p>廃止措置とは、運転を終了した原子力発電所を解体・撤去し、これに伴い発生する廃棄物を処理・処分し、更地にするまでの一連の作業・措置のこと。</p>
<b>2号機 (加圧水型)</b> 	<p>電気出力 116.0万 kW, 1987年2月17日の営業運転開始以降の総発電電力量 1922億 9908.3万 kWh</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●2011年8月29日～ 第18回定期検査中</li> <li>●新規制基準への適合性確認審査対応中</li> <li>○福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全対策を行っています。</li> </ul> <p><b>= 敦賀発電所2号機の新規制基準への適合性確認審査の状況について =</b></p> <p>敦賀発電所2号機は、昨年12月の審査会合において、審査資料の品質を確保するために改善した業務プロセスに基づき過去の審査資料の確認を行った結果として、当該審査資料の一部に変更が必要なことを説明しました。</p> <p>その際、調査データの変更・修正について明確にすること、また、今年2月の審査会合においてはこの変更・修正に至る流れなどがわかるよう丁寧に説明することのご指摘をいただき、次回審査会合に向け分かりやすく確認できる説明資料の作成を進めていたところ、調査データの確認結果に新たな誤りを確認しました。</p> <p>原子力規制委員会における委員間討議、規制委員と当社社長との意見交換を経て、4月18日に原子力規制委員会から、敦賀発電所2号機の設置変更許可申請書の補正に係る指導文書を受領しました。</p> <p>本件につきましては、地域の皆さまにご心配をおかけしており深くお詫び申し上げます。</p> <p>当社は、敦賀発電所2号機の設置変更許可申請書の品質確保に取り組み、8月31日までに補正を行うとともに、今後の審査に真摯に対応してまいります。</p>

## 2. 敦賀発電所3,4号機準備工事の状況 (2023年8月1日現在)

現在、原子炉建屋背後斜面の緑化管理等の建設予定地維持管理及びコンクリート製造・供給プラントの設備維持管理等を継続しています。



建設予定地の状況 (2023年7月25日撮影)

### 3. トピックス

#### (1) 安全大会の実施

7月5日、「全国安全週間」行事の一環として、安全大会を開催しました。冒頭、敦賀発電所寺谷所長から、「構内統一ルールから外れた行動を見かけたら、躊躇せずその場で指摘し、不安全行動を撲滅すること」の訓示があり、村松社長からは、「安全最優先の業務遂行をお願いすると共に、基本に立ち返り、基本動作やルール、手順の遵守を徹底し、他社の良好事例や専門家の助言などを積極的に取り入れ、リスクの把握と排除に努めていただきたい」旨の挨拶がありました。その後、協力会社代表による安全宣言を行い、大会の締めくくりとして、2023年度の全国安全週間スローガン「高める意識と安全行動 築こうみんなのゼロ災職場」を参加者全員で唱和し、無事故・無災害を誓いました。

当社は、安全第一を事業運営における礎とし、労働災害撲滅に向け、全社一丸となって取り組んでまいります。



村松社長による訓示

寺谷敦賀発電所長による訓示

安全宣言の様子

参加者全員でのスローガンの唱和

#### (2) 福井市「ふくみち June 2023」での当社PR・クリアランス制度PRの実施

6月21日から30日にかけて、福井駅前の中央大通りで開催された「ふくみち June 2023」に企業PRとして参加しました。

福井市では、福井駅前周辺の道路を利用した歩行者利便促進道路（ほこみち）の2024年度本格運用に向けて、福井版ほこみち試行事業（ふくみち）が2021年10月から社会実験事業として毎年開催されています。

ふくみちでの企業PR出展は当社が初めてとのことで、嶺北地域での当社及びクリアランス制度の認知度向上の取組みとして、当社PRと併せて、クリアランスベンチ2脚を休憩用として提供させていただきました。

また、同イベント開催前のふくみち実行委員会主催「ごみ拾いプロジェクト」にも参加させていただき、福井市中央公園周辺の清掃活動を実施しました。引き続き、あらゆる機会を通じて嶺北地域での当社PRなど積極的に活動してまいります。



歩行者の皆さまへの当社PR風景



クリアランスベンチを通したクリアランス制度に関する説明



ふくみちの休憩用として提供したクリアランスベンチ

#### 2023年度 クリアランス制度に関する意識調査アンケートの実施にご協力をお願いします♪

##### 【アンケート実施場所】

- ①敦賀原子力館、ふれあいギャラリー及びげんでんイベント
- ②福井県庁 「福井県との関係からのご理解・ご協力をいただいた上で行ってまいります。」
- ③関西電力(株)さま 美浜原子力PRセンター
- ④クリアランス関連記事を掲載する当社広報紙（本紙）



○お手持ちのタブレットやスマートフォンなどから二次元バーコードを読み取っていただき、アンケートページへアクセスください。

○二次元バーコードを読み取れない場合は、以下のアドレスからアクセスすることもできます。<https://forms.gle/XqchrKJQizrENBNq7>

○アンケートの設問は16問（自由記述含む）、数分程度でできる簡単な内容です。

### 4. 次世代層への教育支援活動

#### (1) 敦賀総合研修センターにおいて仁愛大学への講義と見学会を実施

7月1日、敦賀総合研修センター（以下、「研修センター」）において、仁愛大学の山本教授（食物栄養学科）と学生の皆さまに「エネルギー情勢や環境」「放射線」についての講義と研修センターの見学会を実施しました。

見学会では、発電所設備の模型を見学し、身の周りの自然放射線の測定なども行いました。学生の皆さまからは、「良い体験ができて楽しかった」等の感想をいただきました。

当社はこれからも、次世代層に対するエネルギーや環境などに関する教育支援に取り組んでまいります。



講義中の様子



水と蒸気の実習装置室見学



プラントモデル室見学



ループ設備の見学

#### (2) 福井工業大学で出前講座を実施

7月5日、福井工業大学工学部原子力技術応用工学科の学生の皆さまに、出前授業を実施しました。

当社からは、原子力発電所の様々な事故の発生頻度を確率的に求める「確率的リスク評価」について講義を実施し、学生の皆さま22名が受講。受講者の皆さまからは、「講義は非常に興味深く、内容も理解しやすかった」「原子力発電で事故を起こさないためにとても複雑な評価を行っていることを知り、事故を起こさないための努力が感じられた」との感想をいただきました。

引き続き、教育機関の皆さまとも連携しながら、原子力の人材育成、次世代教育の支援についても行ってまいります。

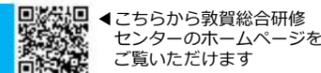


講義中の様子



学生の皆さまとの記念撮影

### 5. 敦賀総合研修センター 公開研修コースのお知らせ



こちらから敦賀総合研修センターのホームページをご覧ください

敦賀総合研修センターでは、30コースの開催を予定しており、以下はお申込み期間近となっている主なコースの内容です。公開研修コースの詳細や、応募方法は、当社ホームページをご覧ください。

<https://www.japc.co.jp/tsuruga-training/index.html>

研修名	研修概要	研修期間	申込期限
配管補修工法コース	発電所の運転中にも適用できる配管の補修工法について、基準・規格の講義や実習を交え、実践に役立つ基本技能（管理ポイントなど）を学びます。	10月3日 ～ 10月4日 (2日間)	8月24日
現場管理コース	現場作業で必要となる労働安全・設備安全を確保するために必要な管理技術について、日常的に実践で役立つ事項及び異常時の措置方法などを学びます。 本コースは原子力発電所の作業現場に限らず、一般作業現場においても有益な研修です。	10月13日 (1日間)	9月1日
振動診断コース	回転機械の振動診断に必要な基礎知識を習得するとともに、実習を通じて回転機械の振動診断の管理ポイントを学びます。 なお、受講者は工業高校卒業程度の知識を有していることが望ましい。	10月12日 ～ 10月13日 (2日間)	9月1日

公開研修に関する  
お申込み・お問合せ先

敦賀総合研修センター（敦賀市沓見165号9番地6）  
電話：0770-21-9700 FAX：0770-21-9726（研修申込み専用）  
メールアドレス：tsuruga-tr-center@japc.co.jp

